

Vol.130 イオン木更津ショッピングセンター 第3回出店対策委員会 報告 (平成20年2月25日)

8月末にこの委員会は承認スタートいたしました。

対策委員会出発が遅れた理由は、前述いたしましたように、木更津市、イオンともに情報が遅いというよりは、開示をしないために対策が遅れるという状況が今でも続いております。

地元商店会では、いまだに状況が全く分からないという方さえおられます。

委員会はまず、最近出店したダイヤモンドシティ「イオンモール」を視察いたしました。

武蔵村山市は人口6万人、地元商店会と言える老舗は300店くらいで、この市より、むしろ近接する立川市人口16万人の方が影響すると思われました。「対策は無い!」という答えでした。

アメリカの規制緩和の圧力によって、大店法がなくなった今は商店会の反対は「螻蛄の斧」同様であります。

全国的に対応策を調べましたが、議会、行政に働きをかけて採択されても大型店が出店する空き地は、市が税収を依存する大企業、またはその子会社を所有する工場跡地などであって、抜本的な改善へは踏み切れないというのが実状であります。

私達は、予めその辺は前提条件を承知しておりますので、第3回の委員会の今後の対策としては『①全国で大型店進出の商店会で、「まちの活性化」に成功している商店会が、6%あるとの日商の調査にありますので、この地域を視察することいたしました(行き先調査中)②君津市内の既存大型店の対応策等を調査して参考にさせてもらう③地域循環型経済(助け合い、分かち合って共に生きる相互扶助)を促進するために市民、会員に理解と協力を求める。その一助としてコミュニティバスの増発を働きかける』と行政の担当者達も参加して下さり、長時間の真剣な討議がされました。

会頭の考えを補足させていただくならば、私は年頭のご挨拶でも申し上げました様に、日本では巨大モールの時代は終わったと思っています。

それを証明するように

(イ)セブン&アイホールディングスの株価はかつて5,500円でしたが、昨今では2,500円を割り込むうとしており、ROE(株主資本利益率)も10%を割り、7.6%となっております。

(ロ)イオンが吸収したダイエーは株価1,500円台から600円台と大暴落をして、コングロマリット・ディスカウントに陥っております。新型モールは、衣料店、外食テナントが多いので、社長夫妻が店頭に立っていただきたい。相手は大型店の社員、パートの人たちであります。

社長夫妻が、早朝から深夜まで店頭立つことによって、客の信頼が生まれ、サービスが生きて参ります。客と対面することによって、明日の品添えが見えてくる筈であります。

昔は皆そうでした。バブルの好景気の中で、失った創業時の原点にみんなでこの機会を生かして帰るべきです。

私たちが育ててきた市の経済的資産を確保していただきたい。学校給食センター、今民間委託が論議されています。年間10億円くらいの食材があります。地産地消のためにも、他への委託によって折角の市場が流出しないためにも、会議所で受託する案を考えてください。

君津製鐵所へ、年間見学者はおよそ3万人。君津市の大切な観光資源です。管理センターが木更津市へ移ったら、人見、神門、大和田地先を再開発して、この地域を見学入り口として、観光案内所、産物直売所、ホテル、レストラン等の新しい観光方法を早急に地元商店会は考えてください。

この観光メニューが出来たら、6~7万人の人達が訪れてくるでしょう。副産物として、まだ見えないものが生れてくるでしょう。

「噂」ですが、なぜイオンが築地へ出店するか?これからは、国内モールは行詰まるので、東南アジアへと出店せざるをえない。そのために羽田に近いこの地に、巨大モール(3階建てに変更説もある)を作り東南アジア各地からの見学用のモデルモールにするという噂がチラチラ...

国際交流の産物として、君津産のうまい米、野菜、果物、花等、香港経由で輸出したいと考えております。今、久留里産の柿をジェットロが見本で香港へと送っています。

最も良い方法は、私たちが現地に案内してくれた、日鉄商事が、極めて広いネットワークを持っております。

後継者を育てる手段も兼ねて挑戦してみませんか?(製鐵所へ打診しています「好感」)このような私の提案は、イオンの出店に対しても、まともに反対、抵抗してもかえって被害が多くなると考えます。

私達は、私達のまちが持っている資産をどう生かして街を守り、次の世代へと残していくかであります。経営者だけでなく、今まで一緒に働いてくれた人たちの働く場所を守る役目がありますから。

特記すべきは、これらの会議、計画等については、君津市は他市とみられない異例な支援、努力をして下さっていることを申し添え、感謝を申し上げますと共に、会員の皆様もこの危機をチャンスとして活かして、勇気と仲間の絆を大きくしてください。できれば、君津市民だけでなく、4市サミットを提唱して、都市間協調して対応する様提唱します。